



## 志村先生から 6年生のみなさんへ⑮

5日ぶりのホームページ更新です。今日は、電話でみんなの元気そうな声が聞けて、とってもうれしかったです。

いろいろなニュースでは、日本のコロナウイルスの感染者の数が少しずつ減ってきているといわれています。うれしいですね！日本中の人たちががんばっている成果です。そして、その中には、みなさんも入っています。学校の行事が中止になったり、友達と会えなかったり、がまんしなければいけないことがたくさんありました。でも、みんなががまんしていることが、ちゃんといい未来につながってきています。ここで気をゆるめず、もう少しがんばりましょう！



今日は新型コロナウイルス感染症をとおして、理科の勉強をしましょう。この病気にかかり症状が重くなると「肺炎」を起こすことがあるという話を、聞いたことがある人もいるでしょう。



### 肺炎とは…

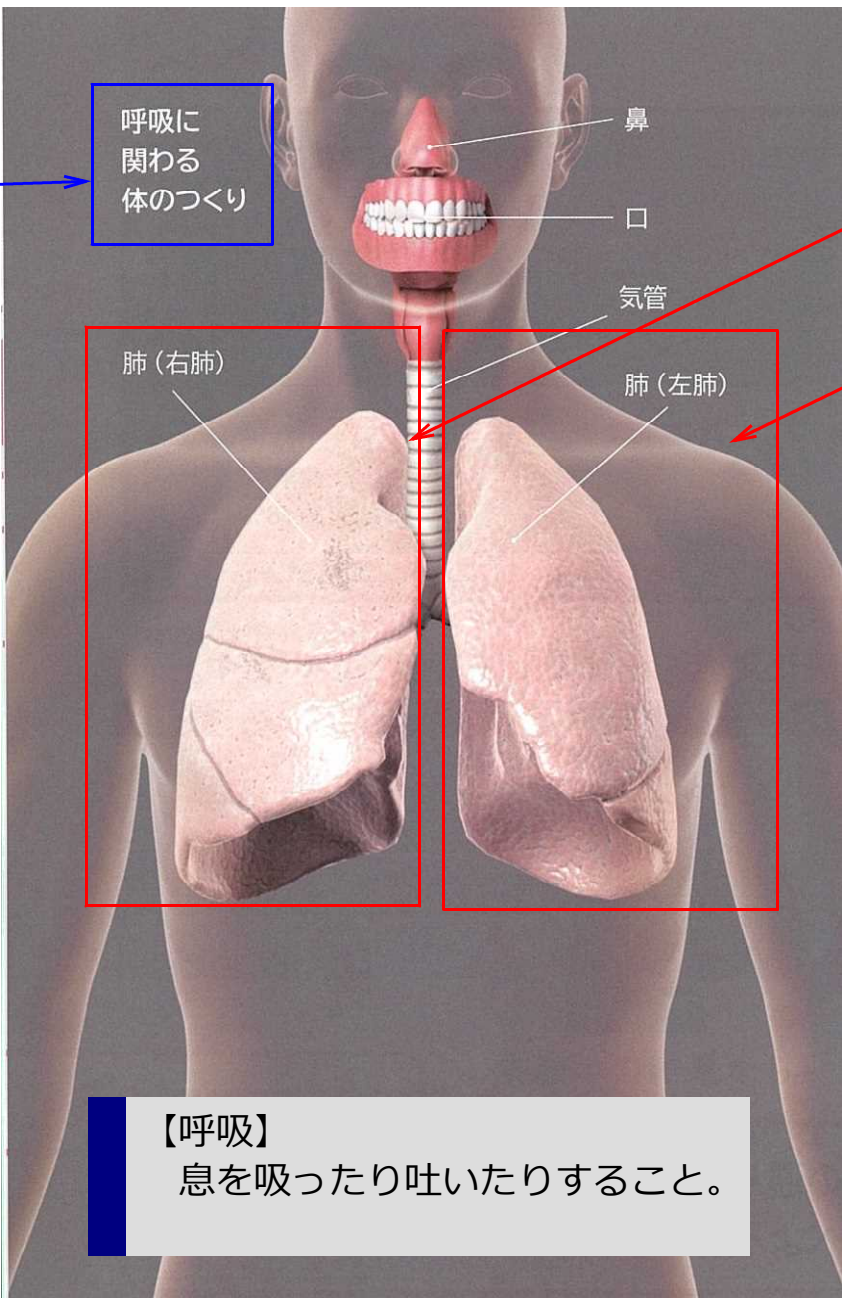
肺に細菌やウイルスが入って増え、炎症を起こした状態をいいます。

肺って、体の中でどんなはたらきをしてるか知ってる？



## 理科の教科書 36ページを見てみよう！

肺は呼吸に関係するはたらきをしているんだ！



肺は二つ。  
左右に二つあるんだね。

教科書に書いてあるように、肺は呼吸に関わるはたらきをしているところなんだね。だから、肺炎になってしまうと、うまく呼吸ができなくなってしまふんだ。肺炎になってしまった人が、呼吸を助けるために人工呼吸器をつけることがあるのはそのためなんだね。

肺のはたらきのくわしい仕組みは、教科書37ページにのっていますよ。見てみましょう！



NHK for school 「6年理科ふしぎ情報局」もおすすめですよ。

[http://www.nhk.or.jp/rika/rika6/?das\\_id=D0005110263\\_00000](http://www.nhk.or.jp/rika/rika6/?das_id=D0005110263_00000)